# シラチャ校だより

泰日協会学校シラチャ校
2023.7.31

## 「身近な事象を学習内容と結びつけることで、勉強をもっと面白く興味深く」

シラチャ日本人学校　校長　藤枝茂雄

シラチャ日本人学校の校庭に立って感じたことの一つに、「日中の自分の影の長さが短いこと」がある。それまで住んでいた岡山市よりもはるかに緯度の低いところにいるわけだから当然といえば当然なのであるが、一方で、その場でふと頭をよぎったのが、「同じ夏至の日の正午に同じ身長の人が東京で測った影の長さのデータをもとにして、シラチャと東京の緯度の違いを求める問題はできないだろうか」ということである。そのような方向に思考回路が働いてしまう理由の一つとして、近年の高校や大学の入試問題による影響があげられる。

最近では、高校入試も大学入試も、従前の暗記中心主義に対する批判を受けてかどうか、身近な事象を学習内容と結び付けて考えさせる問題が非常に多くなっている。そうした問題を出すためには、おのずから大問一問あたりの文字数もかなり増えるので、受験生は相当なスピードでボリュームのある問題文を読み、出題者の意図を理解し、解法を見出してそれを解かなければならない。また、作問者の側も、「よく練られ、工夫された良問」と評価されるような問題をテストの実施機関から求められるので、自らのプライドも手伝って、ますます「身近な事象がらみの試験問題」は複雑化していく傾向にあるように思われる。

コーンの影
（2023.7.15　午前 11 時）

このことは社会科でも同様である。かつての社会科の学習は暗記中心主義的な傾向が強く、テストにも一問一答式の穴埋め問題がかなり見られた。そのため、語句の意味をよく理解しないまま、問題文中のキーワードと答えの語句を直結して記憶することが「試験勉強」だった元中学生も多いだろう。私自身も、先生が歴史の時間に黒板の真ん中あたりに板書した「ヘレニズム文化」「ルネサンス」などの語句をノートに写して、そのまま重要語句としては暗記していたし、試験においては「アレクサンダー大王」と「国際性」が問題文中に出てきたら「ヘレニズム文化」、「イタリア」「都市の商工業者」「自由な雰囲気」などが出てきたら「ルネサンス」と答えておけば、ほぼすべてクリアすることができていたと思う。しかし、ヘレニズム文化やルネサンスについて、自分の言葉でそれらをよく知らない人にも説明することができたかどうかは甚だ怪しいものであった。

今、そうした話をするとしたならば、「ヘレニズム文化」とは、いいかえると「ヘレネっぽい文化」で、ヘレネとは古代ギリシャの美しい女神様だから、古代ギリシャの人々の美意識や造形美、理想と真理を追求する世界観の雰囲気が強く表れた文化的な事象が、それまでギリシャ系の人々がいなかった地域にまで見られるようになったもの・・・という概略をまず押さえたうえで、それを国際性のあるものにしたギリシャ系民族であるアレクサンダー大王の征服地におけ

るペルシャ系など他の民族との結婚を通じた宥和政策や、当時の有閑階級の人々が楽しんだ高度な学問などについての学習を促していくだろう。

さらに、その学習のどこかで、「数学や理科の教科書からヘレニズム時代の学問の成果を探し出してみなさい」という寄り道を求めるかもしれない。実際、理数系科目の苦手な人は、ヘレニズム時代のギリシャ人に恨み節の一つも言いたくなるかもしれないが、毎年のように受験生を悩ませる「円周率」「円や球の性質」「てこの原理」などは、今から二千年以上も前の時代に古代ギリシャ人の知的教養的な趣味の世界から見つけ出されたものである。

海外で生活をしていると、公民的分野の学習内容に関する身近な事象にも事欠かない。香川県民がこよなく愛する「讃岐うどん」の外国における商品名の使用権をめぐる問題は記憶に新しいところであるが、この知的財産権に関する問題は、1988 年に広島県で生み出されたシャインマスカットにも大きく降りかかっている。

シャインマスカットは、国内のブドウの品種改良に携わる関係者たちが長いあいだ実現に向けて精力を注いできた今日的な国産最高級ブドウとしての複数の条件、すなわち、「果物の女王」とされてきたマスカット・オブ・アレキサンドリアの上品な色と香り、味わいを維持しつつ、大粒、種なし、高い糖度、皮ごと食べられること、高い値のつく盆の時期に出荷できることなど、ほぼすべてを同時に満たした「日本産ブドウの至宝」ともいえる品種である。ところが、海外向けの知的財産権保護の不十分さもあって、知的財産の塊ともいえるこの品種の苗の多くが合法的に国外に流出することになった。そのため、タイの日系スーパーでも高価な日本産のシャインマスカットの隣で、非日本産のシャインマスカットが格安の価格で売られているわけである。

苗の流出を防げなかったうえに海外での商標登録まで品種開発とは無関係な外国人に先を越されてはさらに大変なことになるので、日本の関係者も失敗を繰り返すまいと必死である。一粒あたりに換算した価格が 100 円以上となることも珍しくない JA 全農おかやまの最高級シャインマスカットブランド「晴王」（はれおう：右の写真）の商標登録は、台湾と香港では達成できたらしいが、他の国々ではまだまだ予断を許さない状況のようである。

今後、社会科や総合的な学習の時間などにおいてシラチャ校の中学生の出身都道府県の「お国自慢産品」の海外販路拡大や、タイにおける伝統工芸品の生産者の保護や販路拡大などについて探究していくうえで、こうした身の回りの事象はとても有意義な生きた教材となるだろう。

上記のように、たくさんの身の回りの出来事に興味を持ち、自らが課題意識をもって学習を進めていくことができれば、暗記学習では得られない「勉強することの面白さ」が発見できるかもしれない。児童生徒の皆さんには、是非とも有意義な学び方を発見するような夏休みを過ごしてほしいと願っている。

小学部交流会

# ぷあん～タイと日本のかけはしに～

小学部　交流会担当　工藤　隆太郎

６月２０日（火）に、小学部はタイの現地校であるパサースック校と交流会を行いました。昨年度はオンラインでの実施でしたが、今年度は対面で行うことができました。

開会式では、「パプリカ」のダンスを踊り交流を行いました。閉会式では、「365 日の紙飛行機」をタイ語・日本語の両方で歌いました。ともに当日まで練習を積み重ねてきたこともあり、会場が一体となっていました。

表情や様子から、子どもたちは言葉の垣根を越えて、互いの思いを伝え合うすごい力をもっているということが分かりました。各学年の交流活動では、日本の文化を感じてもらえるような活動を考えてました。最初は緊張した面持ちの子どもたちでしたが、ジェスチャーを交えながら、笑顔でコミュニケーションを取り合っている姿がたくさん見られました。「もっと長い時間交流したかった」「またやりたい」という様子から、パサースック校の子たちと「ぷあん」になれたようでした。また、交流会後の振り返りから、「言語が伝わらなくとも一生懸命に伝えること」「とにかく楽しむこと」「相手を理解しようとする気持ち」「タイの人や文化を知ろうとすること」が大切と感じていたことが分かりました。

現地校との交流は海外にある在外教育施設ならではの活動の一つです。今回の交流会を通して、子どもたちが多様性を受け入れる姿勢、相手を理解しようとする気持ちの大切さに気付くことができたことは、とても価値のあることだったと思います。今後もタイと日本の関わりを大切に過ごしていってほしいと思います。

１年生
校外学習

# スカパープ公園で楽しく遊びました

小学部　１年学年主任　三浦弘子

６月２３日（金）は、生活科の学習で、スカパープ公園に行きました。「みんなのこうえんやしぜんをたいせつにつかおう。」「じぶんでびょうきのよぼうをしよう。」というめあてのもと、事前に公園の使い方について学び、初めての校外学習に臨みました。

公園では、前半は、班ごとにオリエンテーリングをしました。５つのチェックポイントでは、「『スカパープ』とはどんな意味ですか。」などという公園に関するクイズに答えたり、タイ語の授業で学んだ挨拶をタイ語の先生と交わしたりしながら、公園内を探検しました。

後半は、大きな遊具や健康器具で夢中になって遊びました。途中、キツツキやリスを発見して大興奮するなど、自然に親しみ、楽しい時間を過ごすことができました。

さらに、公園で遊んでいる幼児に出会うと、「譲ってあげなきゃね。」と話したり、遊び終わるのを待っていたりと、幼児を気遣いながら遊ぶ姿も見られました。

友達と楽しく遊んでさらに仲良くなるとともに、バスの中ではシートベルトを締めて安全に気を付けて過ごしたり、熱中症予防のために進んで水分補給を十分に行って最後まで元気に遊んだりして、充実した校外学習となりました。

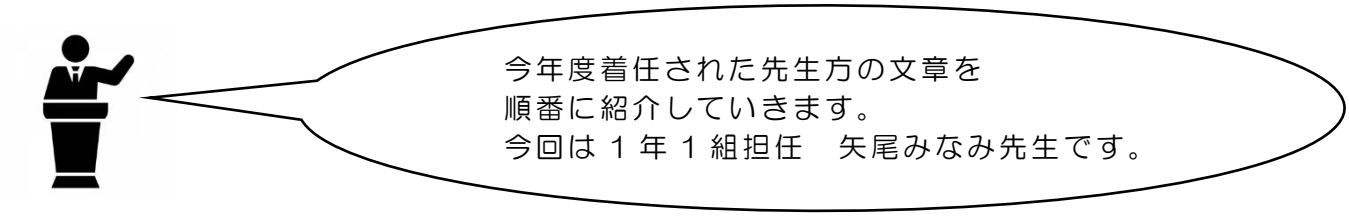
オリエンテーリング

「こんにちは」をタイ語で言うと？

遊具遊び

学校の遊具より大きいね。

公園での約束をしっかり聞いて、遊んだよ。




# 日記

矢尾みなみ

　社会人になってから、日記をつけるようになりました。数年前、初めての職員室で教職員の名前を覚えるために、その日会話したことを名前と一緒に記録し始めたことがきっかけです。その後、ほぼ毎日、日々感じたことや反省などを記録しています。特に素敵な発言や行動をされる人に出会ったときや、周りの人から嬉しい言葉をもらったときによく書いています。それはもちろん大人のみではなく、子どもたちの言葉や行動もです。それをときどき見返すと、そのときの気持ちがよみがえるような気がします。

　そのときの感情は忘れてしまうこともあります。しかし、こうして記録し読み返すことで、そのとき感じたことを思い出し、自分もその素敵な人が使っていた言葉掛けや行動をしてみたい、自分も周りの人に嬉しい言葉を掛けられるようになりたいとあらためて思います。また、自分に掛けてくださった嬉しい言葉に恥じないように生きなければ、とも思います。自分自身が、日々周りの人との関わりに影響を受け、構成されていくことは楽しいことだと思っています。人との関わりは日々勉強です。まだまだ生涯学び続けていかなければならないと考えています。

　子どもたちの言葉や行動と言いましたが、生まれてから１０年前後の子どもたちの言葉や行動に感動させられたことは少なくありません。こんなに小さい子がこんなことを言えるんだ、こんなに人を気遣うことができるんだ、と驚かされます。この子たちも日々生活している中でいろいろなことを考え、いろいろな気持ちを経験しているんだなと感じます。子どもたちにはこれから本当にたくさんの出会いが待っていると思います。これからの出会い一つ一つを楽しみ、自分が納得のいく生き方や人となりを見つけていってくれることを願っています。

# 9月の行事予定

| 日　曜 | 児童・生徒の予定 | バス時刻 |
|---|---|---|
| 1日（金） | 始業式　全校5時間授業　購買（注文票配布日）【小：学級だより】【学年だより】【学校だより】 | 14:20 P1-6　M1-3 ★ |
| 2日（土） | | |
| 3日（日） | | |
| 4日（月） | 購買（注文票提出日）　9年実力テスト　中委員会 | 14:20 P1-3<br>15:25 P4-6　M1-3 |
| 5日（火） | | 14:20 P1<br>15:25 P2-6　M1-3 |
| 6日（水） | | 14:20 P1<br>15:25 P2-6　M1-3 |
| 7日（木） | | 14:20 P1-2<br>15:25 P3-6　M1-3 |
| 8日（金） | 小委員会 | 14:20 P1-2<br>15:25 P3-6　M1-3 |
| 9日（土） | | |
| 10日（日） | | |
| 11日（月） | 放課後指導3年 | 14:20 P1-3<br>15:25 P4-6　M1-3 |
| 12日（火） | 放課後指導1年 | 14:20 P1<br>15:25 P2-6　M1-3 |
| 13日（水） | 第2回定期考査 | 14:20 P1<br>15:25 P2-6　M1-3 |
| 14日（木） | 5年ヤマモリ株式会社　放課後指導2年 | 14:20 P1-2<br>15:25 P3-6　M1-3 |
| 15日（金） | アクティブタイム【小：学級だより】 | 14:20 P1-2<br>15:25 P3-6　M1-3 |
| 16日（土） | | |
| 17日（日） | | |
| 18日（月） | 小クラブ　放課後指導3年 | 14:20 P1-3<br>15:25 P4-6　M1-3 |
| 19日（火） | 放課後指導1年 | 14:20 P1<br>15:25 P2-6　M1-3 |
| 20日（水） | 購買（注文票配布日）　避難訓練（火災） | 14:20 P1<br>15:25 P2-6　M1-3 |
| 21日（木） | 購買（注文票提出日）　放課後指導2年 | 14:20 P1-2<br>15:25 P3-6　M1-3 |
| 22日（金） | | 14:20 P1-2<br>15:25 P3-6　M1-3 |
| 23日（土） | | |
| 24日（日） | | |
| 25日（月） | 放課後指導3年 | 14:20 P1-3<br>15:25 P4-6　M1-3 |
| 26日（火） | 放課後指導1年 | 14:20 P1<br>15:25 P2-6　M1-3 |
| 27日（水） | 全校縦割り班（弁当＆遊び） | 14:20 P1<br>15:25 P2-6　M1-3 |
| 28日（木） | 放課後指導2年 | 14:20 P1-2<br>15:25 P3-6　M1-3 |
| 29日（金） | 音楽集会【小：学級だより】【中：学級だより】【学年だより】【学校だより】 | 14:20 P1-2<br>15:25 P3-6　M1-3 |
| 30日（土） | | |

★は特別バスです。通常の下校バスと時刻が違うときについています。

## 2学期開始日

９月１日(金)は、２学期の始業の日となります。始業式がありますので、児童の皆さんは袖付き、襟ありの服装で登校してください。また、この日は**全校５時間授業**となります。**お弁当**も必要ですので忘れずに持ってきて下さい。各学年・学級から出ているお便りをもとに、準備をお願いします。

## 中3実力テスト

９月４日（月）は、中３の実力テストです。定期考査とは違い、これまでの学習内容全てがテスト範囲となります。また、この結果は、高校受験の上で大切な資料にもなります。日々の学習を大切に、計画的に取り組んでいきましょう。

## 第2回定期考査

中学部では、９月１３日（水）に第２回定期考査が行われます。１学期の後半の学習内容が大部分を占めますので、夏休みを利用して、計画的に勉強を進めておきましょう。

## 避難訓練【火災】

６月に実施した不審者侵入時の際の避難訓練に続き、９月２０日（水）では、火災発生時の際の避難訓練を行います。火災が起こったら、何に気を付ければよいのか、どの場所にどのように避難すればいいのか考えてみましょう。大切な命を守るための大切な学習です。

## 第5回シラチャ祭

昨年度はオンライン参観でしたが、今年度は４年ぶりに対面でのシラチャ祭となります。１０月５日（木）は児童生徒鑑賞日、１０月７日（土）は保護者鑑賞日となります。詳細につきましては、２学期にご案内をします。見ごたえのある素晴らしい内容となるよう、小学１年生から中学３年生まで一丸となって取り組んでいきます。普段の学習の成果をどうぞご覧ください。

## 引っ越しをされた場合

担任へ Google 連絡帳等でご一報ください。また、電話番号が変わられた場合も同様にお願いします。緊急時のご連絡先（SMS 含む）の把握にも必要となります。

## 国外旅行届の提出

タイ国外旅行届（一時帰国含む）の送信がまだの方は、７月１１日配信のストリームに提出用のフォームがありますので、よろしくお願いします。